

## 大会日程

9月16日(月祝)	
10:00 - 16:45	シンポジウム 1: 沿岸海域における陸域からの水・物質流入に関する新たな展開 (第1会場)
09:30 - 15:00	シンポジウム 2: 黒潮および周辺海域の海洋研究に関する国際連携の今後を考える (第2会場)
13:00 - 18:00	シンポジウム 3: 江戸前の海: 環境と生態系の今 (第3会場)
13:30 - 17:00	シンポジウム 4: 海洋科学コミュニケーション実践講座 (COSIA) 体験ワークショップ (第4会場)
9月17日(火)	
08:45 - 12:00	口頭発表 (第1-第4会場)
13:00 - 14:45	ポスター発表コアタイム (ポスター会場)
15:00 - 17:00	口頭発表 (第1-第4会場)
17:00 - 18:30	ナイトセッション 1: 海洋若手ナイトセッション - 社会で活躍する海洋スペシャリスト - (第3会場)
17:15 - 18:45	評議員会 (第2会場)
9月18日(水)	
09:00 - 12:00	口頭発表 (第1-第4会場)
13:30 - 17:30	授賞式・受賞記念講演会 (第1会場)
18:00 - 20:00	懇親会 (大学会館 1F 食堂ホール)
9月19日(木)	
09:30 - 12:00	口頭発表 (第1-第4会場)
13:00 - 16:15	口頭発表 (第1-第4会場)
16:30 - 18:30	ナイトセッション 2: 海の出前授業 (海洋学会講師派遣事業) 情報交換会 (第4会場) ナイトセッション 3: 若手と理事会との懇談会 (第2会場)
9月20日(金)	
09:00 - 12:15	シンポジウム 5: 統合全球海洋観測システム OneArgo の構築と海洋融合研究の推進に果たす日本の役割 (第1会場)
09:00 - 12:00	シンポジウム 6: 「国連海洋科学の10年」をどう進展させるか その1 「きれいな海」 (第2会場)
09:30 - 12:00	シンポジウム 7: 熱帯域の分野横断型プロジェクトの立案に向けて 2024 (第3会場)
13:00 - 18:00	シンポジウム 8: 海水標準物質と高精度測定 一栄養塩標準物質開発 30周年を記念して - (第1会場)

# セッションテーブル

第1会場 (白鷹館1F 講義室)	第2会場 (講義棟1F 大講義室)	第3会場 (講義棟2F 22番教室)	第4会場 (講義棟3F 32番教室)
---------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------

9月16日 (月祝)	9		シンポジウム2		9	
	10	シンポジウム1	黒潮および周辺海域の海洋研究に関する 国際連携の今後を考える		10	
	11	沿岸海域における陸域からの水・物質流 入に関する新たな展開			11	
	12				12	
	13	シンポジウム1	シンポジウム2	シンポジウム3	シンポジウム4	13
	14	沿岸海域における陸域からの水・物質流 入に関する新たな展開	黒潮および周辺海域の海洋研究に関する 国際連携の今後を考える	江戸前の海：環境と生態系の今	海洋科学コミュニケーション実践講 座 (COSIA) 体験ワークショップ	14
	15					15
	16					16
9月17日 (火)	8				8	
	9	24F_10 中緯度海洋の気象・気 候や生態系へ果たす役割	24F_06 数ヶ月から数10年ス ケールの気候・海洋生態系の変 動とその予測	24F_14 海洋生物地球化学循環と気候変 動の相互作用	24F_11 北西太平洋における生物地球化 学的横断研究	9
	10				10	
	11				11	
	12				12	
	13	ポスター発表 立合説明 13:00-14:45 楽水会館 1F大会議室 & 2F小会議室				13
	14					14
	15	24F_10 中緯度海洋の気象・気 候や生態系へ果たす役割	24F_07 海洋数値モデリング	24F-03 地球温暖化・海洋酸性化・貧酸 素化の海洋生態系への影響評価	24F-02 微量元素・同位体・放射性核種 の生物地球化学循環	15
16					16	
17			若手ナイトセッション		17	
18					18	
9月18日 (水)	9	24F_05	24F_07		9	
	10	海洋乱流混合の力学過程と大規 模場に果たす役割	海洋数値モデリング	24F_04 熱帯の物理・化学・生物	24F_17 海洋学一般	10
	11				11	
	12				12	
	13	授賞式・受賞記念講演 13:30-17:30				13
	14	第1会場				14
	15					15
	16					16
17					17	
18	懇親会 18:00-20:00 大学会館1F 食堂ホール				18	
19					19	
9月19日 (木)	9	24F-09	24F_08		9	
	10	沿岸域の海洋循環と物質循環	日本海と隣接する縁辺海域の物 理・化学・生物	24F_13 黒潮大蛇行	24F_01 海洋物質循環に関わる微生物・ウイル スの諸現象-細胞から大洋スケールまで-	10
	11				24F-15 海洋教育アウトリーチ	11
	12					12
	13	24F-09	24F_08	24F_16	24F_12	13
	14	沿岸域の海洋循環と物質循環	日本海と隣接する縁辺海域の物 理・化学・生物	地球科学における海洋プラス チック	海洋と大気の力学	14
	15					15
	16					16
17		若手と理事会との懇談会		海の出前授業情報交換会	17	
18					18	
9月20日 (金)	9	シンポジウム5	シンポジウム6	シンポジウム7	9	
	10	統合全球海洋観測システム OneArgo の構築と海洋融合研究の推進に果た す日本の役割	「国連海洋科学の10年」をどう進展 させるか その1「きれいな海」	熱帯域の分野横断型プロジェクトの 立案に向けて2024	10	
	11				11	
	12				12	
	13	シンポジウム8			13	
	14	海水標準物質と高精度測定 —栄養塩標準物質開発 30周年を記 念して—			14	
	15				15	
	16				16	
17				17		

開始時刻	第1会場	開始時刻	第2会場
	<p>24F-10 中緯度海洋の気象・気候や生態系へ果たす役割 高橋直也(新潟大)・岡島悟(東大先端研)・ 田村(安井)沙織(東京海洋大)・林田博士(JAMSTEC)</p>		<p>24F-06 数ヶ月から数10年スケールの気候・海洋生態系の変動とその予測 土井威志(JAMSTEC)・豊田隆寛(気象研)・ 中野渡拓也(水産機構資源研)</p>
8:45	★座長 高橋直也(新潟大)	8:45	
9:00	24F-10-01* 北西太平洋の海面変動と海洋熱波 ○川上雄真(気象研)・中野英之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・豊田隆寛(気象研)・青木邦弘(気象研)・碓氷典久(気象研)・杉本周作(東北大理)	9:00	★座長 土井威志(JAMSTEC) ○橋岡豪人(JAMSTEC)
9:15	24F-10-02 近年の北太平洋中央部の海面高温偏差と循環偏差 ○野中 正見(JAMSTEC)・中村 尚(東大先端研)	9:15	24F-06-01* 全球海洋低次生態系モデルの現状と課題
9:30	24F-10-03 2017年以降のアリューシャン低気圧の北偏傾向とそれへの黒潮主流の影響 ○野口 忍斗(東北大理)・杉本 周作(東北大理)	9:30	24F-06-02 GCOM-C など複数の衛星で観測された 全球と北太平洋の海面水温や Chl-a の変化 ○村上浩(JAXA/EROC)
9:45	24F-10-04 2023-24年の地球沸騰とそのHotspotである北西太平洋 ○見延庄士郎(北大理)・ Erik Behrens(NIWA)・ Norman G. Loeb(NASA)・ Benoit Meyssignac(LEGOS)・ Rowan Sutton(NCAS)	9:45	24F-06-03 北極海におけるアイスアルジー基礎生産量の将来予測：国際モデル間比較 ○張國昕(JAMSTEC)・渡邊英嗣(JAMSTEC)・林田博士(JAMSTEC)・Tessa Sou(IOUS)・Nadja Steiner(IOUS)
10:00	24F-10-05 The Role of Kuroshio Warming in Meiyu-baiu Rainband Intensification: A Quantitative Study ○Yu-Xiang Qiao(Kagoshima Univ)・Hirohiko Nakamura(Kagoshima Univ)・Tomohiko Tomita(Kumamoto Univ)・Zhao-Jun Liu(SIOC)・Ning Zhao(JAMSTEC)・Shusaku Sugimoto(Tohoku Univ)	10:00	24F-06-04 Unraveling Antarctic Sea Ice Multidecadal Variability ○Yushi Morioka(JAMSTEC)・Syukuro Manabe(Princeton Univ)・Liping Zhang(NOAA/GFDL)・William Cooke(NOAA/GFDL)・Thomas L. Delworth(NOAA/GFDL)・Masami Nonaka(JAMSTEC)・Swadhin K. Behera(JAMSTEC)
10:15	24F-10-06 thin-jet理論への外力項の導入：黒潮主流の十年スケール変動への適用 ○佐々木克徳(北大理)	10:15	24F-06-05 北太平洋中緯度水温塩分偏差の東進：アラスカ湾海洋熱波との関連(2) ○安田一郎(東大大海研)・新沼拓(東大大海研)・松浦知徳(東大大海研)・建部洋晶(東大大海研)
10:30	★座長 岡島悟(東大先端研) 24F-10-07 北太平洋移行領域領域東部への黒潮水貫入経路 ○松田拓朗(北大地球環境)・三寺史夫(北大低温研)・美山透(JAMSTEC)・富田裕之(北大地球環境)	10:30	休憩
10:45	24F-10-08 北太平洋中央モード水の水温変動と体積変動の関係 ○岩坂直人(東京海洋大)・小橋史明(東京海洋大)・川合義美(JAMSTEC)・藤島達人(東京海洋大)	10:45	24F-06-06 津軽暖流の季節モードの形成過程について ○豊田隆寛(気象研)・広瀬成章(気象研)・坂本圭(気象研)・中野英之(気象研)・浦川昇吾(気象研)・川上雄真(気象研)・青木邦弘(気象研)・山上晃夫(CESS)・牛島悠介(気象研)・碓氷典久(気象研)・山中晋郎(気象研)・中山智治(海洋財団)・印貞治(海洋財団)・久慈智幸(海洋財団)・小藤久毅(海洋財団)・田中潔(東大大海研)
11:00	24F-10-09 北太平洋中央モード水の出現頻度分布とその季節・経年変動 ○上山竜輝(東北大理)・須賀利雄(東北大理)	11:00	24F-06-07 メキシコ湾流域の海面水温変動に伴う北太平洋の変動 ○山上 遥航(JAMSTEC)・建部 洋晶(JAMSTEC)・神山 翼(お茶の水大)・木戸 晶一郎(JAMSTEC)・岡島 悟(東大先端研)
11:15	24F-10-10 Differences between lighter and denser parts of the Subtropical Mode Water in tracer propagation and eddy effects ○Tong Wang(JAMSTEC)・Toshio Suga(東北大理)・Shinya Kouketsu(JAMSTEC)・Niklas Schneider(Univ Hawaii)・Bo Qiu(Univ Hawaii)・Kelvin Richards(Univ Hawaii)・Satoshi Osafune(JAMSTEC)	11:15	24F-06-08 ★座長 豊田隆寛(気象研) 各種観測が海洋予測にもたらすインパクトの系統的評価に向けたSynObsによるマルチシステム実験の紹介 ○木戸晶一郎(JAMSTEC)・藤井陽介(気象研)・石川一郎(気象研)・宮澤泰正(JAMSTEC)
11:30	24F-10-11 生物地球化学アルゴから短期予測へ ○林田博士(JAMSTEC)・Peter G. Strutton(タスマニア大)・橋濱史典(東京海洋大)・宮崎奈穂(東京海洋大)・片野俊也(東京海洋大)・田村(安井)沙織(東京海洋大)	11:30	24F-06-09 Improving the skill of seasonal predictions with a CCA-based post-processing scheme ○Ingo Richter(JAMSTEC)・Jayanthi V Ratnam(JAMSTEC)・Patrick Martineau(JAMSTEC)・Pascal Oettli(Chiba Univ)・Takeshi Doi(JAMSTEC)・Tomomichi Ogata(JAMSTEC)・Takahito Kataoka(JAMSTEC)・Francois Counillon(Univ. Bergen)
11:45	休憩・予備時間	11:45	24F-06-10 北西太平洋における熱帯低気圧の存在頻度の多アンサンブル季節予測 ○土井威志(JAMSTEC)・井上忠雄(JAMSTEC)・尾形友道(JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時刻	第3会場	開始時刻	第4会場
	<p>24F-14 海洋生物地球化学循環と気候変動の相互作用 小林英貴 (富山大)・山口俊平 (JAMSTEC)・阿部佑美 (北大理)・安中さやか (東北大)</p>		<p>24F-11 北西太平洋における生物地球化学的横断研究 野口真希 (JAMSTEC)・岩本洋子 (広島大)・鋤柄千穂 (JAMSTEC)・佐藤佳奈子 (JAMSTEC)・西川はつみ (JAMSTEC)</p>
8:45		8:45	<p>★座長 佐藤佳奈子 (JAMSTEC) 24F-11-01 西部北太平洋亜熱帯域における春季の水塊構造と生物地球化学過程の変化 ○鋤柄千穂 (JAMSTEC)・横川太一 (JAMSTEC)・眞壁明子 (JAMSTEC)・田角栄二 (JAMSTEC)・川口慎介 (JAMSTEC)</p>
9:00	<p>★座長 小林英貴 (富山大学) 24F-14-01* 地球史における海洋生物地球化学的循環の進化 ○渡辺 泰士 (東大理)・尾崎 和海 (東工大)・田近 英一 (東大理)</p>	9:00	<p>24F-11-02 亜熱帯モード水形成の10年規模変動が黒潮再循環域表層の生物地球化学的変動に与える影響 ○小野恒 (気象庁)・延与和敬 (気象庁)・飯田洋介 (気象庁)・笹野大輔 (気象庁)・遠山勝也 (気象研)・石井雅男 (気象研)・岡英太郎 (東大大海研)</p>
9:15	<p>24F-14-02 氷期における海洋炭素ポンプの変化と大気中二酸化炭素分圧低下への影響 ○西田雅音 (東大大海研)・小林英貴 (富山大)・岡頤 (東大大海研)</p>	9:15	<p>24F-11-03 黒潮再循環域の亜表層における生物地球化学変動の季節変化 ○石井雅男 (気象研)・小杉如央 (気象研)・遠山勝也 (気象研)・小野恒 (気象庁)・笹野大輔 (気象庁)・佐藤佳奈子 (JAMSTEC)・細田滋毅 (JAMSTEC)・岡英太郎 (東大大海研)</p>
9:30	<p>24F-14-03 北太平洋亜鉛循環プロセスにおける海洋循環の役割 ○杉野公則 (東大大海研)・岡頤 (東大大海研)</p>	9:30	<p>★座長 鋤柄千穂 (JAMSTEC) 24F-11-04* 西部亜寒帯循環域2測点における海洋酸性化と生物生産の変化 ○脇田昌英 (JAMSTEC)・永野憲 (JAMSTEC)・内田裕 (JAMSTEC)・中野善之 (JAMSTEC)・木元克典 (JAMSTEC)・重光雅仁 (JAMSTEC)・長島佳菜 (JAMSTEC)・竹谷文一 (JAMSTEC)・藤木徹一 (JAMSTEC)・野口真希 (JAMSTEC)・笹岡晃征 (JAMSTEC)・小笠恒夫 (水産機構資源研)</p>
9:45	<p>24F-14-04 北太平洋における長期観測データとCMIPモデルとの溶存酸素減少に対する比較 ○阿部 佑美 (北大理)・見延 庄士郎 (北大理)</p>	9:45	<p>24F-11-05 北海道噴火湾における冬季の栄養塩動態 ○崔 天鶴 (北大水産)・阿部 泰人 (北大水産)・野村 大樹 (北大水産)・大西 広二 (北大水産)・高津 哲也 (北大水産)・大木 淳之 (北大水産)</p>
10:00	<p>★座長 阿部 佑美 (北大理) 24F-14-05 Seasonal Variability of the Surface Ocean Carbon Cycle: A Synthesis ○K. B. Rodgers (WPI-AIMEC)・J. Schwinger (NORCE)・A. Fassbender (NOAA/PMEL)・P. Landschützer (VLIZ)・R. Yamaguchi (JAMSTEC)・H. Frenzel (NOAA/PMEL)・K. Stein (ICCP)・J. D. Müller (ETH)・N. Goris (NORCE)・S. Sharma (ICCP)・S. Bushinsky (Univ. Hawaii)・T. T. Chau (IPSL)・M. Gehlen (IPSL)・M. A. Gallego (Univ. Hawaii)・L. Gloege (OEF)・L. Gregor (ETH)・N. Gruber (ETH)・J. Hauck (AWI)・Y. Iida (JMA)・M. Ishii (MRI)・L. Keppeler (SIO)・J.-E. Kim (ICCP)・S. Schlunegger (Princeton Univ.)・J. Tjiputra (NORCE)・K. Toyama (MRI)・P. V. Ayar (NORCE)・A. Velo (CSIC)</p>	10:00	<p>24F-11-06 亜表層栄養塩輸送の季節変動の見積りへの試み ○細田 滋毅 (JAMSTEC)</p>
10:15	<p>24F-14-06 気象研究所海洋モデルの生物地球化学過程の改良 ○辻野博之 (気象研)・小杉如央 (気象研)・遠山勝也 (気象研)・豊田隆寛 (気象研)・北村佳照 (気象研)・石井雅男 (気象研)・浦川昇吾 (気象研)・中野英之 (気象研)</p>	10:15	<p>★座長 野口真希 (JAMSTEC) 24F-11-07 BGC-Argoの現状およびセンサー・解析ツール等の紹介 ○佐藤 佳奈子 (JAMSTEC)・藤木 徹一 (JAMSTEC)・細田 滋毅 (JAMSTEC)</p>
10:30	<p>休憩・意見交換</p>	10:30	<p>24F-11-08 Ocean DNA調査による日本周辺の魚群構造の地理的特徴 ○林沅 (東大大海研)・余洋庶 (東大大海研)・AHMED Sk Istiaque (東大大海研)・王雪丁 (東大大海研)・樋口富彦 (東大大海研)・矢部いつか (東京海洋大)・伊藤幸彦 (東大大海研)・堤英輔 (鹿大水)・齊藤宏明 (東大大海研)・小松幸生 (東大大海研)・津田敦 (東大大海研)・川口悠介 (東大大海研)・岡英太郎 (東大大海研)・沖野郷子 (東大大海研)・小畑元 (東大大海研)・榎岸有紀 (東大大海研)・福田秀樹 (東大大海研)・黄國成 (東大大海研)・井上潤 (東大大海研)・兵藤晋 (東大大海研)・伊藤進一 (東大大海研)</p>
10:45	<p>24F-14-07 表層溶存酸素収支からみる全球海洋炭素循環像 ○山口俊平 (JAMSTEC)・細田 滋毅 (JAMSTEC)・小杉如央 (気象研)・石井雅男 (気象研)</p>	10:45	<p>24F-11-09 調査船と人工衛星による観測データを併用したさけます類の分布特性把握 ○飯野祐樹 (水産機構資源研)・佐藤 希 (水産機構資源研)・小役丸隼人 (水産機構資源研)・佐藤俊平 (水産機構資源研)</p>
11:00	<p>★座長 山口俊平 (JAMSTEC) 24F-14-08 中央北極海におけるメルトポンドの栄養塩動態と海水-海洋-メルトポンド間の相互作用 ○秋野俊太 (北大水産)・野村大樹 (北大水産)・Alison Webb (Univ. York)・Yuhong Li (TIO)・Manuel Dall'osto (CSIC)・Katrin Schmidt (Univ. Plymouth)・Elise S. Droste (AWI)・Emelia J. Chamberlain (WHOI)・Nikolai Kolabutin (WHOI)・Egor Shimanchuk (AARI)・Ruzica Dacic (VUW)・Allison A. Fong (AWI)・Sinhue Torres-Valdés (AWI)・Clara J. M. Hoppe (AWI)・Laura Whitmore (Univ. Alaska)・Hanno Meyer (AWI)・猪上淳 (極地研)・Bruno Delille (Univ. Liege)</p>	11:00	<p>★座長 西川はつみ (JAMSTEC) 24F-11-10 Variability of Chlorophyll and Primary Production at Time-series Observation Sites ○S. Lan Smith (JAMSTEC)・Yoshio Masuda (JAMSTEC)・Taketo Hashioka (JAMSTEC)・Maki N. Aita (JAMSTEC)</p>
11:15	<p>24F-14-09 東南極メルト氷河近傍における氷河・海水融解水や生物生産が海洋表層二酸化炭素分圧に与える影響 ○佐守那菜 (北大水産)・野村大樹 (北大水産)・戸澤愛美 (北大水産)・中岡慎一郎 (国環研)・山崎開平 (タスマニア大)・平野大輔 (極地研)・青木茂 (北大低温研)・村瀬弘人 (東京海洋大)</p>	11:15	<p>24F-11-11 トカラ海峡周辺における栄養塩添加に伴う低次生態系の応答 ○門田雅仁 (愛媛大CMES)・郭新宇 (愛媛大CMES)・吉江直樹 (愛媛大)・小針統 (鹿大水)</p>
11:30	<p>24F-14-10 SOCOMv2: 海面CO2観測に基づく海洋CO2吸収量推定の相互比較 ○飯田 洋介 (気象庁)・辻野 博之 (気象研)・Peter Landschützer (フランドル海洋研究所)</p>	11:30	<p>24F-11-12* 地球システムモデルを活用した全球気候・炭素循環変動予測研究の紹介 ○建部洋晶 (JAMSTEC)・羽島知洋 (JAMSTEC)・片岡崇人 (JAMSTEC)・小山博司 (JAMSTEC)・河宮未知生 (JAMSTEC)・増田良帆 (JAMSTEC)・野口真希 (JAMSTEC)</p>
11:45	<p>24F-14-11 北西太平洋亜熱帯域における海洋中の貧酸素化の将来予測と変化要因 ○山田広大 (気象庁)・笹野大輔 (気象庁)・中野英之 (気象研)・川上雄真 (気象研)</p>	11:45	<p>ポスターフラッシュトーク</p>

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

第1会場		第2会場	
	<p>24F-10 中緯度海洋の気象・気候や生態系へ果たす役割 高橋直也 (新潟大)・岡島恬 (東大先端研)・ 田村 (安井) 沙織 (東京海洋大)・林田博士 (JAMSTEC)</p>		<p>24F-07 海洋数値モデリング 松村義正 (東大大海研)・木戸晶一郎 (JAMSTEC)・藤原泰 (神戸大)・ 大石俊 (理研)・広瀬成章 (気象研)</p>
15:00	<p>24F-10-12* ★座長 田村 (安井) 沙織 (東京海洋大) 西部北太平洋141.5° Eトランゼクトにおける夏季および冬季のナ ノモルレベル栄養塩動態 ○橋濱史典 (東京海洋大)・田村沙織 (東京海洋大)・脇敬太郎 (東京海 洋大)・伏見理子 (東京海洋大)・神山一寛 (東京海洋大)・池田りえ (東 京海洋大)・田村聖花 (東京海洋大)・川合美千代 (東京海洋大)</p>	15:00	<p>24F-07-01 ★座長 藤原泰 (神戸大) 2013年10月末に発生した室戸岬東部の急潮に対する海洋観測デー タのインパクト ○広瀬成章 (気象研)・碓氷典久 (気象研)・青木邦弘 (気象研)・中野英 之 (気象研)・石川一郎 (気象研)</p>
15:15	<p>24F-10-13 西部北太平洋141.5° Eトランゼクトにおける夏季および冬季の溶 存有機態窒素・リン濃度分布の比較 ○田村聖花 (東京海洋大)・田村沙織 (東京海洋大)・伏見理子 (東京海 洋大)・橋濱史典 (東京海洋大)</p>	15:15	<p>24F-07-02 紀伊水道における海洋レーダーを用いた津波データ同化への不均 一誤差分布の適用 ○Muhammad Irham Sahana (愛媛大)・藤良太郎 (愛媛大)・日向博文 (愛媛大)</p>
15:30	<p>24F-10-14 西部北太平洋における夏季および冬季の新生産駆動源の定量的評 価 ○脇敬太郎 (東京海洋大)・塩崎拓平 (東大大海研)・田村沙織 (東京海 洋大)・伏見理子 (東京海洋大)・神山一寛 (東京海洋大)・池田りえ (東 京海洋大)・田村聖花 (東京海洋大)・川合美千代 (東京海洋大)・デュ ランゴメス グロリアシルバナ (東京海洋大)・長井健容 (東京海洋 大)・橋濱史典 (東京海洋大)</p>	15:30	<p>24F-07-03 波解像数値モデルにおける水面波の碎波のパラメタリゼーション ○今村 春香 (京大理)・吉川 裕 (京大理)</p>
15:45	<p>24F-10-15 西部北太平洋亜熱帯循環における有光層への窒素・リン水平供給 の評価 ○伏見理子 (東京海洋大)・田村沙織 (東京海洋大)・田村聖花 (東京海 洋大)・脇敬太郎 (東京海洋大)・池田りえ (東京海洋大)・塩崎拓平 (東 大大海研)・デュランゴメス グロリアシルバナ (東京海洋大)・長 井健容 (東京海洋大)・小橋史明 (東京海洋大)・川上雄真 (気象研)・橋 濱史典 (東京海洋大)</p>	15:45	<p>24F-07-04 ★座長 広瀬成章 (気象研) 人工魚礁近傍での局所的流動場に関する実験的・数値的研究 ○古市 尚基 (水産機構技術研)・大井 邦昭 (水産機構技術研)・多賀 悠子 (水産機構技術研)・佐藤 允昭 (水産機構技術研)・井上 誠章 (水 産機構技術研)</p>
16:00	<p>24F-10-16 ★座長 林田博士 (JAMSTEC) 西部北太平洋中緯度域の夏季と冬季におけるピコ植物プランクト ンの分布パターンと環境要因の関係について ○田中絢音 (東京海洋大)・遠藤寿 (京大化研)・伏見理子 (東京海洋 大)・安井沙織 (東京海洋大)・橋濱史典 (東京海洋大)・片野俊也 (東京 海洋大)</p>	16:00	<p>24F-07-05 The impact of spatial high-resolution wind fields on the regional ocean modeling ○Yoo-Jun Kim (AORI)・Kiyoshi Tanaka (AORI)・Kosei Komatsu (AORI)・Yoshimasa Matsumura (AORI)・Hyodae Seo (Univ. Hawaii)・César Sauvage (WHOI)・Christoph Renkl (WHOI)・Takashi Sakamoto (Ocean Eyes)</p>
16:15	<p>24F-10-17 接岸する黒潮が生成する低気圧性渦が栄養塩供給・低次生態系に 及ぼす影響 ○長井健容 (東京海洋大)・Gloria Silvana Durán Gómez (東京海洋 大)・Gandy Maria Rosales Quintana (東京海洋大)・Diego Andre Otero Huaman (東京海洋大)</p>	16:15	<p>24F-07-06* 非構造格子モデルを用いた瀬戸内海の流動水質に及ぼす外洋影響 の解析 ○中谷 祐介 (阪大工)・鹿島 千尋 (阪大工)</p>
16:30	<p>24F-10-18 Submesoscale coherent vortices generation hotspot in the Upstream Kuroshio ○Gloria Silvana Duran Gomez (TUMSAT)・Takeyoshi Nagai (TUMSAT)</p>	16:30	<p>総合討論</p>
16:45	<p>24F-10-19 夏季の西部北太平洋亜熱帯域における栄養塩鉛直供給に及ぼす台 風の影響評価 ○田村 (安井) 沙織 (東京海洋大)・橋濱史典 (東京海洋大)・細田滋毅 (JAMSTEC)・岡英太郎 (東大大海研)・佐藤佳奈子 (JAMSTEC)・遠山勝也 (気象研)</p>	16:45	

9月17日 (火) 午後

下線付き発表ID：若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID：招待講演者

第3会場		第4会場	
	<p>24F-03 地球温暖化・海洋酸性化・貧酸素化の海洋生態系への影響評価 芳村毅 (北大大産)・小笠恒夫 (水産機構資源研)・藤井賢彦 (東大大海研)</p>		<p>24F-02 微量元素・同位体・放射性核種の生物地球化学循環 漢那直也 (東大大海研)・高田兵衛 (福島大)・眞塩麻彩実 (金沢大理工)・鄭臨潔 (京大化研)</p>
15:00	<p>★座長 芳村毅 (北大大産) 24F-03-01 三陸ワカメの生長への温暖化影響評価 ○寛茂穂 (水産機構資源研)・木所英昭 (水産機構資源研)・鬼塚剛 (水産機構技術研)・瀬藤聡 (水産機構資源研)</p>	15:00	<p>★座長 漢那直也 (東大大海研) 24F-02-01 南部オホーツク海における海水中粒子鉄の地球化学的特性 ○岩元勇太 (北大院環境)・村山愛子 (北大低温研)・西岡純 (北大低温研)</p>
15:15	<p>24F-03-02 瀬戸内海の小海域間における pH 周年変動パターンの相互比較 ○小笠恒夫 (水産機構資源研)・鬼塚剛 (水産機構技術研)・岡村知海 (水産機構技術研)・須藤健二 (水産機構技術研)・大本茂之 (エイト日本)・藤井賢彦 (東大大海研)・田中丈裕 (里海研)</p>	15:15	<p>24F-02-02 オホーツク海から西部北太平洋への懸濁粒子中金属元素輸送過程 ○長井風輝 (北大院環境)・村山愛子 (北大低温研)・小畑元 (東大大海研)・南 秀樹 (東海大)・西岡 純 (北大低温研)</p>
15:30	<p>24F-03-03 広島湾北西部におけるpH変動特性 ○鬼塚剛 (水産機構技術研)・須藤健二 (水産機構技術研)・岡村知海 (水産機構技術研)・伴広輝 (水産機構技術研)・小笠恒夫 (水産機構資源研)・脇田昌英 (JAMSTEC)・田中丈裕 (里海研)</p>	15:30	<p>24F-02-03 太平洋における懸濁粒子中金属の易溶性 ○宗林由樹 (京大化研)・鄭臨潔 (京大化研)・陳卓然 (京大化研)・高野祥太郎 (京大化研)・中口謙 (近畿大理工)・宗林留美 (静岡大理)・Wen-Hsuan Liao (NCKU)・Tung-Yuan Ho (Ac. Sinica)</p>
15:45	<p>24F-03-04 浅海CO2噴出海域間の生物化学特性の比較 ○藤井賢彦 (東大大海研)・小笠恒夫 (水産機構資源研)・山田誠 (龍谷大)・大植学 (筑波大下田)・伊藤武留 (筑波大下田)・榎人輪 (東大大海研, 成功大)・堀内悠 (姫島ジオパーク)・大岩根尚 (musuhi)・脇田昌英 (JAMSTEC)・和田 茂樹 (筑波大下田)</p>	15:45	<p>24F-02-04 河川粒子中放射性Csの海水での溶脱の速度論的評価 ○高田兵衛 (福島大環境研)・脇山 義史 (福島大環境研)・和田 敏裕 (福島大環境研)</p>
16:00	<p>24F-03-05 ブルーカーボン事業に有力な大型藻類に対するpH影響を考慮した生態系モデルの検討 ○折田まりな (NTT)・鈴木彩 (NTT)・小林高士 (NTT)・久田正樹 (NTT)</p>	16:00	<p>24F-02-05 大阪湾海水中の溶存態セレンの分布挙動 ○白井翔 (近畿大院総理工)・中口謙 (近畿大理工)</p>
16:15	予備時間	16:15	ポスターフラッシュトーク
16:30		16:30	
16:45		16:45	

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時刻	第1会場	開始時刻	第2会場
	<p>24F-05 海洋乱流混合の力学過程と大規模場に果たす役割 伊地知敬 (東大理)・田中雄大 (水産機構資源研)・ 牛島 悠介 (気象支援セ)</p> <p>★座長 伊地知敬 (東大理)</p>		<p>24F-07 海洋数値モデリング 松村義正 (東大大海研)・木戸晶一郎 (JAMSTEC)・藤原泰 (神戸大)・ 大石俊 (理研)・広瀬成章 (気象研)</p> <p>★座長 松村義正 (東大大海研)</p>
9:00	<p>24F-05-01* Measurements and modeling of a turbulent island wake ○Louis St Laurent (APL-UW)・Harper Simmons (APL-UW)</p>	9:00	<p>24F-07-07 温暖化時のオホーツク海上の各大気強制に対する海氷分布の応答 ○佐伯 立 (北大低温研)・三寺史夫 (北大低温研)・中野渡拓也 (水産機構資源研)・黒田寛 (水産機構資源研)・井上知栄 (筑波大)・植田宏昭 (筑波大)・岩本勉之 (紋別市)</p>
9:15	<p>24F-05-02 How submesoscale turbulent flows affect biogeochemical tracers in two wind cases of EBUS ○Diego Andre Otero Huaman (TUMSAT)・Takeyoshi Nagai (TUMSAT)</p>	9:15	<p>24F-07-08 Grease ice schemeが中深層循環の再現性に与える影響 ○浦川 昇吾 (気象研)・豊田 隆寛 (気象研)・坂本 圭 (気象庁)・中野英之 (気象研)・川上 雄真 (気象研)・青木 邦弘 (気象研)・平原 翔二 (気象研)</p>
9:30	<p>24F-05-03 北西太平洋亜寒帯での高水温消散と階段構造形成 ○安田一郎 (東大大海研)・佐々木雄亮 (東大大海研)・吉田次郎 (東大大海研)</p>	9:30	<p>24F-07-09 トッテン氷河沖における水温躍層の再現性を高めた海洋数値モデルの開発及び暖水流入の変動要因に関する研究 ○瓢子俊太郎 (北大院環境)・中山佳洋 (北大低温研)・藤井昌和 (極地研)・田村岳史 (極地研)・阿部影子 (東大大海研)・青木茂 (北大低温研)</p>
9:45	<p>24F-05-04 砕波しない波が引き起こす水面下での乱流混合の特性と強度 ○吉川 裕 (京大理)・今村 春香 (京大理)</p>	9:45	<p>24F-07-10 Reproduction of carbon uptake and transport in Cape Darnley polynya by model ○LIN Yichen (Sun Yat-sen Univ)・NAKAYAMA Yoshihiro (ILTS)・MENSAB Vigan (ILTS)・OHSHIMA Kay I. (ILTS)・YANG Qinghua (Sun Yat-sen Univ)</p>
10:00	<p>24F-05-05 北極海多年氷直下の乱流境界層におけるレイノルズ応力と静的安定度の関係性について ○川口悠介 (東大大海研)・Mario Hoppmann (AWI)・Benjamin Rabe (AWI)・Ivan Kuznetsov (AWI)・白澤邦男 (北大低温研)</p>	10:00	<p>24F-07-11 オイラートレーサー・ラグランジュ粒子複合海洋生態系モデルの開発 ○干場康博 (JAMSTEC)・松村義正 (東大大海研)・川崎高雄 (東大大海研)・木田新一郎 (九大応力研)</p>
10:15	<p>24F-05-06 係留系による鉛直渦拡散係数の時系列観測 ○遠藤貴洋 (九大応力研)・付悦 (九大総理工)・堤英輔 (鹿大水)・井上龍一郎 (JAMSTEC)・長井健容 (東京海洋大)・高橋杏 (東大大海研)・中村啓彦 (鹿大水)・仁科文子 (鹿大水)</p>	10:15	<p>24F-07-12 オイラーラグランジュハイブリッドモデルを用いた日本近海の海洋生態系シミュレーション ○松村義正 (東大大海研)・黒木聖夫 (JAMSTEC)・干場康博 (JAMSTEC)・山崎大 (東大先端研)・羽角博康 (東大大海研)</p>
10:30	<p>休憩</p>	10:30	<p>24F-07-13 高解像度モデリングに基づく粒子追跡手法による北太平洋中層循環の経路推定 ○毛利奈央 (東大大海研)・羽角博康 (東大大海研)・川崎高雄 (東大大海研)</p>
10:45	<p>24F-05-07 有限振幅の粗い海底地形上での潮汐混合に関する再考察 ○日比谷紀之 (東京海洋大)・田中祐希 (福井県立大)・平野雄介 (気象庁)</p>	10:45	<p>24F-07-14 北西太平洋における海洋データ粗格子配置の検討 ○山下 寛 (九大総理工)・広瀬 直毅 (九大応力研)</p>
11:00	<p>24F-05-08 南極周極流域で海底起源内部波が及ぼす近接乱流混合の空間構造への影響 ○佐々木雄亮 (東大大海研)・安田一郎 (東大大海研)</p>	11:00	<p>24F-07-15 CMIP6十年規模気候予測プロジェクトにおける黒潮続流変動の複数年予測 ○足立大輝 (北大理)・見延庄士郎 (北大理)</p>
11:15	<p>24F-05-09 駿河トラフにおける沿岸捕捉波の散逸過程に関する観測的研究 ○永井平 (水産機構資源研)・日比谷紀之 (東京海洋大)・梶田邦夫 (東海大)</p>	11:15	<p>24F-07-16 四次元変分法による沿岸水塊形成の最適推定に向けて ○長船哲史 (JAMSTEC)・藤原慎也 (JAMSTEC)・土居知将 (JAMSTEC)・杉浦望実 (JAMSTEC)</p>
11:30	<p>24F-05-10 小笠原海域で卓越する近慣性波の時系列直接観測 ○伊地知敬 (東大理)・井上龍一郎 (JAMSTEC)・古島靖夫 (JAMSTEC)</p>	11:30	<p>24F-07-17 予報誤差と観測誤差の相関を含む拡張アンサンブルカルマンフィルタ:未知の相関の推定 ○小林勇毅 (京大, 理研)・大石俊 (理研)・三好建正 (理研)</p>
11:45	<p>24F-05-11 南大洋表層で観測された近慣性周期変動の消長 Mathus Ferreira Azevedo (Univ. Waterloo)・北出裕二郎 (東京海洋大)</p>	11:45	<p>24F-07-18 北西太平洋四次元アンサンブル変分法予測システム その2 ○宮澤泰正 (JAMSTEC)・木戸晶一郎 (JAMSTEC)・Sergey M. Varlamov (JAMSTEC)・美山透 (JAMSTEC)・Yu-Lin K. Chang (JAMSTEC)・林田博士 (JAMSTEC)</p>

9月18日 (水) 午前

下線付き発表ID: 若手賞選考対象者 アスタリスク付き発表ID: 招待講演者

開始時刻	第3会場	開始時刻	第4会場
	<p>24F-04 熱帯の物理・化学・生物 東塚 知己 (東大理)・高橋 一生 (東大農)・安中さやか (東北大)・ 栗原 晴子 (地球大)・土井威志 (JAMSTEC)・佐藤光秀 (長崎大)</p>		<p>24F-17 海洋学一般 小笠恒夫 (水産機構資源研)・山口珠葉 (水産機構資源研)・ 瀬藤 聡 (水産機構資源研)</p>
9:00		9:00	
9:15		9:15	
9:30		9:30	
9:45	★座長 東塚知己 (東大理)	9:45	★座長 山口珠葉 (水産機構資源研)
10:00	24F-04-01* スーパーハイレゾリューション古海洋学 ○渡邊剛 (地球研)	10:00	24F-17-01 全球海洋における貯熱量と水温場の時空間変動 ○宮田一希 (東大理)・須賀利雄 (東大理, JAMSTEC)
10:15	24F-04-02 インド西岸での海面高度変動とインド洋ダイポールモード現象の 関係 ○山上遥航 (JAMSTEC)・鈴木立郎 (JAMSTEC)・建部洋晶 (JAMSTEC)	10:15	24F-17-02 太平洋側北極海における成層強度の時空間変動 ○北村もあな (北大水産)・上野洋路 (北大水産)・伊東素代 (JAMSTEC)・渡邊英嗣 (JAMSTEC)
10:30	24F-04-03 ENSOの成長における降水偏差の役割: 続報 ○片岡崇人 (JAMSTEC)・渡部雅浩 (東大海研)・鈴木立郎 (JAMSTEC)・ 建部洋晶 (JAMSTEC)・Fei-Fei Jin (Univ Hawaii)・Hugo Bellenger (LMD ENS)	10:30	24F-17-03 Freshwater Input and its Interannual Variability in the Pacific Arctic from Water Mass Property Analysis ○Yen-Chen Chen (Hokkaido Univ)・Vigan Mensah (Hokkaido Univ)・ K. I. Ohshima (Hokkaido Univ)
10:45	24F-04-04 ★座長 安中さやか (東北大理) エルニーニョもどき現象に伴う中部太平洋赤道域の海面水温偏差 の形成メカニズム ○東塚知己 (東大理)	10:45	24F-17-04 海水海洋モデルを用いた近年の南大洋の海水面積激減に関する要 因分析 ○草原和弥 (JAMSTEC)・建部洋晶 (JAMSTEC)
11:00	24F-04-05 2008年沿岸エルニーニョ現象の形成メカニズム ○野口智哉 (東大理)・東塚 知己 (東大理)	11:00	24F-17-05 ★座長 小笠恒夫 (水産機構資源研) CETBを用いた南極海沿岸ポリニヤ域における薄氷厚推定 ○二橋創平 (苫小牧高専)
11:15	24F-04-06 黒潮流域の熱放出の減少に伴うエルニーニョ的温暖化 ○小林 泰己 (東大理)・東塚 知己 (東大理)	11:15	24F-17-06 GMS-5可視画像による北海道オホーツク海沿岸の流水渦のPIV解析 ○青野勇星 (防衛大)・板野稔久 (防衛大)
11:30	24F-04-07 Toward a more complete understanding of tropical Pacific- Atlantic interaction ○Ingo Richter (JAMSTEC)・Shoichiro Kido (JAMSTEC)・Tomoki Tozuka (東大理)・Yu Kosaka (東大理)・Hiroki Tokinaga (九大応力 研)・Ping Chang (Texas A&M Univ)	11:30	24F-17-07 ADCP散乱強度のCEOF解析による動物プランクトンと巻き上がりの 挙動: オホーツク西部海域での例 ○大島慶一郎 (北大低温研)・大嶋護 (東京電力)・伊藤優人 (極地研)・ 中田和輝 (JAXA)・久賀みづき (北大低温研)・山口篤 (北大水産)・松野 孝平 (北大水産)
11:45	予備時間	11:45	ポスターフラッシュトーク



第1会場		第2会場	
	<p>24F-09 沿岸域の海洋循環と物質循環 堤英輔 (鹿大水)・片野俊也 (東京海洋大)・ 中島 壽視 (東大大海研)</p>		<p>24F-08 日本海と隣接する縁辺海域の物理・化学・生物 和川拓 (水産機構資源研)・千手智晴 (九大応力研)・滝川哲太郎 (長崎大)・ 児玉武裕 (東大農)・川口悠介 (東大大海研)・乙坂重嘉 (東大大海研)</p>
9:30	<p>★座長 堤英輔 (鹿大水産) 津軽海峡内での潮汐特性の変化 ○蓮沼 啓一 (海洋総合研究所)・北村 尚士 (海洋総合研究所)・久慈 智幸 (海洋科学振興財団)</p>	9:30	<p>★座長 児玉武裕 (東大農) 24F-08-01 宗谷暖流の変動機構と対馬暖流への影響 ○大島慶一郎 (北大低温研)・吉川裕 (京大理)・久賀みづき (北大低温 研)・深町康 (北大北極セ)</p>
9:45	<p>24F-09-02 若狭湾東部における近年の流れの変化と流況観測の強化 ○山田拓海 (福井県立大)・兼田 淳史 (福井県立大)・渡慶次 力 (福井 県立大)・福智 隆史 (福井県立大)・岩崎 俊祐 (福井県水試)・梶原大 都 (福井県水試)</p>	9:45	<p>24F-08-02 ADCP後方散乱強度データからわかる宗谷暖流の動物プランクト ンの季節変化 ○久賀みづき (北大低温研)・山口篤 (北大水産)・松野孝平 (北大水 産)・大島慶一郎 (北大低温研)</p>
10:00	<p>24F-09-03 漂流プイを用いた河川フロント周辺の流速場の推定 ○梅田裕生 (九大総理工)・木田新一郎 (九大応力研)</p>	10:00	<p>24F-08-03 過去40年間にわたる宗谷暖流の水温・塩分の変動とトレンド ○本田茉莉子 (北大環境)・大島慶一郎 (北大低温研)・Vigan Mensah (北大低温研)</p>
10:15	<p>24F-09-04 The Role of Tidal Motion on the Formation of Bottom Waters in the East China Sea: Water Mixing Quantification and Related Nutrient Transport ○Michael Julian Haryanto (Univ. Toyama)・Jing Zhang (Univ. Toyama)・Takahiro Endoh (RIAM, Kyushu Univ.)・Yoshie Naoki (Ehime Univ.)・Takeshi Matsuno (RIAM, Kyushu Univ.)</p>	10:15	<p>24F-08-04 北海道オホーツク海陸棚の高濁度水とその行方2: 千島海盆南西 部の観測と宗谷暖流系水の簡便な判別法 ○中村知裕 (北大低温研)・植田純生 (北大環境)・西岡純 (北大低温 研)・小野敦也 (北大低温研)・村山愛子 (北大低温研)・三寺史央 (北大 低温研)</p>
10:30	<p>24F-09-05 有明海におけるTN・TP存在量の特徴 ○速水祐一 (佐賀大農)・宮澤将夢 (佐賀大農)</p>	10:30	<p>★座長 和川拓 (水産機構資源研) 24F-08-05 沿岸親潮域におけるオホーツク海水の影響と鉄の輸送可能性 ○今井望百花 (北大環境)・村山愛子 (北大低温研)・鈴木光次 (北大地 環)・黒田寛 (水産機構資源研)・豊田威信 (北大低温研)・山下洋平 (北 大地環)・平澤享 (道水産研)・大島慶一郎 (北大低温研)・西岡純 (北大 低温研)</p>
10:45	<p>24F-09-06 瀬戸内海におけるpCO<sub>2</sub>長期変動の推定 ○藤田真大 (神戸大海事)・林美鶴 (神戸大内海セ)・山下栄次 (岡山理 大)・廣川隼一 (神戸大海事)</p>	10:45	<p>24F-08-06 沿岸親潮域における春季ブルームと高濃度有色溶存有機物 (CDOM) ○平澤享 (極地研)・大井田穰示 (総研大)・山下洋平 (北大地環)・西岡 純 (北大低温研)・阿部泰人 (北大水産)・寛茂穂 (水産機構資源研)・ 長谷川大介 (水産機構資源研)・田中雄大 (水産機構資源研)</p>
11:00	<p>24F-09-07 Seasonal Variations of Nitrogen Budget in the Seto Inland Sea ○Qian LENG (CMES, Ehime Univ.)・Xinyu GUO (CMES, Ehime Univ.)・Akihiko MORIMOTO (CMES, Ehime Univ.)</p>	11:00	<p>24F-08-07 日本海における対馬暖流の東岸強化流 ○高槻丈嘉 (北大水産)・磯田豊 (北大水産)・高橋陽菜 (北大水産)・小 林直人 (北大水産)・飯田高大 (北大水産)</p>
11:15	<p>★座長 中島壽視 (東大大海研) 24F-09-08 Polychlorinated biphenyls (PCBs) concentrations on the biogenic particles and microplastics in the Seto Inland Sea ○Yaxian LI (Ehime Univ.)・Xinyu GUO (CMES, Ehime Univ.)・ Xueting ZHAO (Ehime Univ.)・Yu Bai (Ehime Univ.)</p>	11:15	<p>24F-08-08 日本海深層への有機物沈降に対する一次生産者の寄与の季節性 ○下仲雄大 (東大農)・和川 拓 (水産機構資源研)・中江美里 (水産機 構資源研)・佐久間 啓 (水産機構資源研)・広瀬成章 (気象研)・平井博 也 (東大大海研)・乙坂重嘉 (東大大海研)・高橋一生 (東大農)・児玉武 裕 (東大農)</p>
11:30	<p>24F-09-09 シャドウグラフィカメラ画像とYOLOを用いた動物プランクトン検出 モデルの構築 ○明見知樹 (鹿大理工)・サングカー メフル (JAMSTEC)・リンズィー ドゥーグル (JAMSTEC)・剣持珠行 (東海大)・西川淳 (東海大)・加古真 一郎 (鹿大理工)・日高弥子 (鹿大理工)</p>	11:30	<p>24F-08-09 日本海対馬暖流域における沈降粒子束と粒子組成の変動 ○乙坂重嘉 (東大大海研)・石山陽子 (東大大海研)・児玉武裕 (東大 農)・下仲雄大 (東大農)・川口悠介 (東大大海研)・矢部いつか (東京海 洋大)・和川拓 (水産機構資源研)</p>
11:45	<p>24F-09-10 釧路湾西部におけるノリを導入した低次生態系モデルを用いた研 究 ○細川琉平 (愛媛大CMES)・吉江直樹 (愛媛大)・郭新宇 (愛媛大CMES)</p>	11:45	<p>ポスターフラッシュトーク</p>

第3会場		第4会場	
	<p>24F-13 黒潮大蛇行 碓氷典久 (気象研)・西川はつみ (JAMSTEC)・ 瀬藤聡 (水産機構資源研)・美山透 (JAMSTEC)</p>		<p>24F-01 海洋物質循環に関わる微生物・ウイルスの諸現象—細胞から大洋スケールまで— 山田洋輔 (JAMSTEC)・横川太一 (JAMSTEC)・重光雅仁 (JAMSTEC)・ 佐野雅美 (極地研)・遠藤寿 (京大化研)</p>
9:30		9:30	★座長 重光雅仁 (JAMSTEC)
9:45		9:45	24F-01-01* ゲノム情報から海洋Flavobacteriaの生きざまにどこまで迫れるか?～生態、進化から液-液相分離まで～ ○富永賢人 (東大新領域)・鈴木晋保 (東大新領域)・西村祐貴 (東大新領域)・大前公保 (理研)・西村陽介 (JAMSTEC)・吉澤晋 (東大大海研)・岩崎渉 (東大新領域)
10:00	<p>★座長 西川はつみ (JAMSTEC) 24F-13-01 黒潮大蛇行に伴う黒潮主流軸上の冬季海面熱フラックス強化 ○藤島遼人 (東京海洋大)・小橋史明 (東京海洋大)・岩坂直人 (東京海洋大)・富田裕之 (北大環境)</p>	10:00	24F-01-02 北太平洋中高緯度域表層に生息する珪藻類の季節変化と海水温上昇に対する脆弱性グループの評価 ○鈴木光次 (北大地環)・神村章子 (北大地環)・Weichen Qiu (北大地環)・高尾信太郎 (国環研)・中岡慎一郎 (国環研)
10:15	<p>24F-13-02 黒潮の北偏・蛇行が海洋から大気への水蒸気フラックスに与える影響 ○菅原 茉穂 (東大大海研)・小松 幸生 (東大大海研)</p>	10:15	24F-01-03 海洋細菌の表面粗さを制御する環境・生物要因の解明 ○山田洋輔 (JAMSTEC)・Angela Ares (OIST)・Margaret Mars Brisbin (USF)・御手洗哲司 (OIST)
10:30	<p>24F-13-03 2022年秋以降の黒潮主流の異常北偏について ○碓氷典久 (気象研)・広瀬成章 (気象研)・川上雄真 (気象研)</p>	10:30	24F-01-04 伊豆・小笠原海溝及び南西諸島海溝の超深海域における有色溶存有機物と蛍光性溶存有機物の分布 ○笹岡晃征 (JAMSTEC)・重光雅仁 (JAMSTEC)・横川太一 (JAMSTEC)・内田裕 (JAMSTEC)・藤田昌英 (JAMSTEC)・眞壁明子 (JAMSTEC)・土屋正史 (JAMSTEC)
10:45	<p>★座長 美山透 (JAMSTEC) 24F-13-04* 東経138度定線調査に基づく2017年発生黒潮大蛇行の時空間変動 ○伊藤大樹 (水産機構資源研)・清水勇吾 (水産機構資源研)・瀬藤聡 (水産機構資源研)・日下彰 (水産機構資源研)・安倍大介 (水産機構資源研)・廣江豊 (水産機構資源研)・日高清隆 (水産機構資源研)・寒川清佳 (水産機構資源研)・山口珠菜 (水産機構資源研)</p>	10:45	24F-01-05 チャクテ海をテストケースとした北極海での河川由来溶存有機物の区別法の開発 ○重光雅仁 (JAMSTEC)・藤田昌英 (JAMSTEC)・横川太一 (JAMSTEC)・笹岡晃征 (JAMSTEC)・村田昌彦 (JAMSTEC)
11:00	<p>24F-13-05 伊豆海嶺付近の海面力学高度分布の連日計測 (III) - 2024年4月の伊豆海嶺における蛇行の記述 - ○市川香 (九大応力研)・野田稷士郎 (九大応力研)・酒見亮佑 (九大応力研)・油布圭 (九大応力研)</p>	11:00	総合討論
11:15	<p>24F-13-06 漂流パイによるMOVE-JPN2020再解析データの黒潮再現性の確認 ○土屋主税 (海上保安庁)・鈴木真子 (海上保安庁)</p>		<p>24F-15 海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題 丹羽淑博 (極地研)・榊田邦夫 (東海大)・須賀利雄 (東北大理)・川合美千代 (東京海洋大)</p>
11:30	<p>24F-13-07 黒潮の決定論的予測とアンサンブル予測 ○大石俊 (理研)・三好建正 (理研)・可知美佐子 (JAXA)</p>	11:15	24F-15-01 ★座長 榊田邦夫 (東海大) 教材サイト「北極・南極 for Education」の公開について ○丹羽淑博 (極地研)・杉村剛 (極地研)・上曾由紀江 (極地研)・春木野子 (極地研)・毛利亮子 (極地研)・矢吹裕伯 (極地研)
11:45	予備時間	11:30	24F-15-02 海洋オープンデータを利用したオープンサイエンスの提供 ○大木淳之 (北大水産)・芳村毅 (北大水産)・山下俊介 (北大水産)
		11:45	予備時間

開始時刻	第1会場	開始時刻	第2会場
	<p>24F-09 沿岸域の海洋循環と物質循環 堤英輔 (鹿大水)・片野俊也 (東京海洋大)・中島 壽視 (東大海洋研)</p>		<p>24F-08 日本海と隣接する畿辺海域の物理・化学・生物 和川拓 (水産機構資源研)・千手智晴 (九大応力研)・滝川哲太郎 (長崎大)・児玉武彦 (東大農)・川口悠介 (東大海洋研)・乙坂重嘉 (東大海洋研)</p>
13:00	<p>★座長 中島 壽視 (東大海洋研) 24F-09-11 Fast Detection of Drifting Seaweed in East China Sea using Multispectral Satellite Images by Image Thresholding ○Kai Hsiang Ng (Kagoshima Univ.)・Shin' ichiro Kako (Kagoshima Univ.)・Eisuke Tsutsumi (Kagoshima Univ.)・Hirohiko Nakamura (Kagoshima Univ.)・Toru Kobari (Kagoshima Univ.)・Masafumi Kodama (Kagoshima Univ.)・Fumihiko Makino (Kagoshima Univ.)・Yuji Sakuno (Hiroshima Univ.)</p>	13:00	<p>★座長 千手智晴 (九大応力研) 24F-08-10 富山トラフに捕捉されたTrench Wave ○高橋陽奈 (北大水産)・磯田豊 (北大水産)・高槻文嘉 (北大水産)・芳村毅 (北大水産)・今井圭理 (北大水産)・中田聡史 (国環研)</p>
13:15	<p>24F-09-12 八代海流況連続モニタリングデータを用いた有害赤潮輸送予測への試み ○杉松 宏一 (水産機構技術研)・中野 善 (水産機構技術研)・岡村 和磨 (水産機構技術研)・阿部 慎一郎 (熊本水研セ)・久保 満 (鹿児島水技セ)・浦 啓介 (東町漁協)・糸田 拓馬 (天草市水研セ)</p>	13:15	<p>24F-08-11 富山深海長谷底層の乱流の観測 ○千手智晴 (九大応力研)・張勁 (富山大)・大塚進平 (富山大)・酒井秋絵 (九大総理工)・朴進午 (東大海洋研)</p>
13:30	<p>24F-09-13 有明海湾奥部におけるAkashiwo sanguineaのブルームの発生要因と海洋構造 ○岩永卓也 (佐賀有明水振セ)・太田洋志 (佐賀玄海水振セ)・野口浩介 (佐賀有明水振セ)・木村圭 (佐賀大農)</p>	13:30	<p>24F-08-12 日本海で起こる津波の伝播特性の解明 ○山口大貴 (九大総理工)・上原克人 (九大応力研)</p>
13:45	<p>24F-09-14 瀬戸内海東部・播磨灘におけるヤコウチュウ (<i>Noctiluca scintillans</i>) の長期変動とその要因 ○渡邊翔 (香川大農)・中國正寿 (香川大瀬戸園セ)・山口一岩 (香川大農)・一見和彦 (香川大農)・多田邦尚 (香川大農)</p>	13:45	<p>24F-08-13 能登半島周辺の地震前後に見られる富山深層水中の陸起源・生物源沈降粒子の変化 ○筒井英人 (長崎大水産)・山脇信博 (長崎大水産)・鈴木利一 (長崎大水産)・鈴木信雄 (金大環日本海セ)・千手智晴 (九大応力研)・小木曾正造 (金大環日本海セ)・合澤裕 (長崎大水産)・保科草太 (長崎大水産)・丸山裕豊 (長崎大水産)・木下幸 (長崎大水産)・森井康宏 (長崎大水産)</p>
14:00	<p>★座長 片野 俊也 (東京海洋大) 24F-09-15 2015年度～2022年度のノリ養殖期における有明海の栄養塩濃度変動と海洋環境および気象との関係 ○山口聖 (水産機構技術研)・中野善 (水産機構技術研)・岡村和磨 (水産機構技術研)・阿部慎一郎 (熊本水研セ)・徳田真孝 (福岡水海技セ)・吉田賢二 (佐賀有明水振セ)</p>	14:00	<p>24F-08-14 令和6年能登半島沖地震後の周辺海域表層水に見られる微細懸濁粒子 山脇信博 (長崎大水産)・筒井英人 (長崎大水産)・千手智晴 (九大応力研)・千葉元 (大島商船)・竹内章 (富山大)・合澤裕 (長崎大水産)・保科草太 (長崎大水産)・丸山裕豊 (長崎大水産)・木下幸 (長崎大水産)・森井康宏 (長崎大水産)</p>
14:15	<p>24F-09-16 貧酸素水塊が発生する日向湖における無機栄養塩濃度の時空間的分布 ○片岡 剛文 (福井県立大)・中村 雄浩 (福井県立大)・三木 一平 (福井県立大)・宗宮 麗 (福井県立大)</p>	14:15	<p>24F-08-15 Argoフロートデータに基づく日本海中層水の形成と循環 ○橋口大輝 (九大総理工)・千手智晴 (九大応力研)</p>
14:30	<p>24F-09-17 厚岸湾におけるサイズ別粒子状有機物の炭素：窒素：リン：ケイ素組成比の季節変動 ○睦志浩 (北大環境)・福田真夕 (北大環境)・芳村毅 (北大水産)・伊佐田智規 (北大北方セ)</p>	14:30	<p>★座長 滝川哲太郎 (長崎大水産) 24F-08-16 隠岐島東方の暖水域発生・減衰の長期傾向と近年の特徴 ○井祐庸介 (水産機構資源研)・和川拓 (水産機構資源研)・阿部祥子 (水産機構資源研)・永井平 (水産機構資源研)・佐久間啓 (水産機構資源研)・高橋素光 (水産機構資源研)・向草世香 (水産機構資源研)・宮原寿恵 (水産機構資源研)</p>
14:45	<p>24F-09-18 2021年道東赤潮に関連する海洋低次生態系研究 ○黒田寛 (水産機構資源研)・高木聖実 (水産機構資源研)・大西拓也 (水産機構資源研)・中野渡拓也 (水産機構資源研)・東屋知範 (水産機構資源研)・桑田晃 (水産機構資源研)・葛西広海 (水産機構資源研)・谷内由貴子 (水産機構資源研)</p>	14:45	<p>24F-08-17 日本海大和盆深層で観測された近慣性振動の鉛直構造の時間変化 ○酒井秋絵 (九大総理工)・千手智晴 (九大応力研)</p>
15:00	<p>24F-09-19 海産植物プランクトンの増殖過程における溶解有機物の排出 ○茂中芳佳 (香川大農)・中國正寿 (香川大瀬戸園セ)・山口一岩 (香川大農)・多田邦尚 (香川大農)・一見和彦 (香川大農)</p>	15:00	<p>24F-08-18 九州周辺海域における近年の海洋熱波の発生傾向 ○古賀大基 (九大総理工)・木田新一郎 (九大応力研)</p>
15:15	<p>24F-09-20 沿岸浅海域における堆積物中有機炭素の分解特性評価 ○津田彩夏 (静大理)・田中秀幸 (静大理)・久保篤史 (静大理)・渡辺謙太 (港湾技研)・桑江朝比呂 (港湾技研)・津旨大輔 (筑波大)</p>	15:15	<p>24F-08-19 台風が東シナ海の陸棚を横切ることによる黒潮流路の変動 ○森本昭彦 (CMES)・井谷慧人 (愛媛大)・郭新宇 (CMES)</p>
15:30	<p>24F-09-21 Why there is no significant correlation between particulate organic nitrogen in bottom water and total nitrogen in sediments in the Seto Inland Sea ○Zhaosen Wu (CMES, Ehime Univ.)・Xinyu Guo (CMES, Ehime Univ.)</p>	15:30	<p>24F-08-20 北部東シナ海陸棚斜面における黒潮中層水の湧昇スポット ○入口葉名 (鹿大水産)・中村啓彦 (鹿大水産)・仁科文子 (鹿大水産)・堤英輔 (鹿大水産)・喬煜翔 (鹿大水産)</p>
15:45	<p>予備時間</p>	15:45	<p>24F-08-21 Atmospheric nitrogen deposition and its contribution to phytoplankton biomass in the South Yellow Sea ○Yifei Luo (Ehime U)・Jie Shi (OCU)・Xinyu Guo (CMES)・Qingling Zhang (OCU)</p>

第3会場		第4会場	
	<p>24F-16 地球科学における海洋プラスチック 松岡大祐 (JAMSTEC)・加古真一郎 (鹿大理工)・片岡智哉 (愛媛大理工)・高橋幸弘 (北大理)・日高弥子 (鹿大理工)・中嶋亮太 (JAMSTEC)</p>		<p>24F-12 海洋と大気の力学 増永英治 (茨城大)・尾形友道 (JAMSTEC)・木田新一郎 (九大応力研)・高橋杏 (東大大海研)</p>
13:00	<p><u>24F-16-01</u> ★座長 松岡大祐 (JAMSTEC) 東アジア縁辺海における漂流・漂着ごみ予報実験 ○福重大樹 (鹿大理工)・加古真一郎 (鹿大理工)・種田哲也 (鹿大理工)・辻本彰 (島根大)・磯辺篤彦 (九大応力研)</p>	13:00	<p>24F-12-01* ★座長 増永英治 (茨城大) 二重拡散対流における不安定周期軌道 ○沖野真也 (京大工)</p>
13:15	<p>24F-16-02 Visual surveys and numerical modeling on marine debris in the Gulf of Thailand ○Pontipa Luadnakrob (EGSES)・Tahira Irfan (EGSES)・Keiichi Uchida (TUMSAT)・Hisayuki Arakawa (TUMSAT)・Atsuhiko Isobe (RIAM)</p>	13:15	<p><u>24F-12-02</u> 東赤道太平洋における柳井波の鉛直伝搬と周期選択性 ○寺田雄亮 (東大理工)・升本順夫 (東大理工)</p>
13:30	<p><u>24F-16-03</u> A numerical model on the pathways of riverine microplastics in the Indian Ocean ○Tahira Irfan (Kyushu Univ)・Atsuhiko Isobe (RIAM)</p>	13:30	<p>24F-12-03 太平洋付近プロッキングの複数水平解像度AMIP型再現実験 ○山崎哲 (JAMSTEC)・馬場雄也 (JAMSTEC)・山本純子 (桜美林大)・Patrick Martineau (JAMSTEC)・野中正見 (JAMSTEC)</p>
13:45	<p>24F-16-04 ★座長 日高弥子 (鹿大理工) Three-Dimensional Simulation of Microplastic Dynamics Incorporating Upward Terminal Velocities in Hiroshima Bay ○Aini Maryam Ridwan (CMES)・Hirofumi Hinata (CMES)・Xinyu Guo (CMES)</p>	13:45	<p>24F-12-04 大気の波動によるエネルギー循環の全球気候値 ○相木秀則 (名大宇地研)・叶博文 (名大環境)・菅野湧貴 (電中研)</p>
14:00	<p>24F-16-05 中規模渦によるマイクロプラスチックの集積と輸送: 黒潮続流再循環域における冷水渦を例に ○中嶋亮太 (JAMSTEC)・永野憲 (JAMSTEC)・長船哲史 (JAMSTEC)・土屋正史 (JAMSTEC)・藤倉克則 (JAMSTEC)</p>	14:00	<p>24F-12-05 ★座長 高橋杏 (東大大海研) 量子アニーリング法を用いた風成循環モデルの解法 ○松田拓朗 (北大環境)・古恵亮 (JAMSTEC)</p>
14:15	<p>24F-16-06 日本海におけるマイクロプラスチックの濃度分布 ○鈴木乃々華 (東京海洋大)・倉川鉄太郎 (東京海洋大)・上嶋絃生 (東京海洋大)・下田平達 (東京海洋大)・荒川久幸 (東京海洋大)</p>	14:15	<p>24F-12-06 上層の渦と下層の斜面型地形の相互作用によるheton型渦対の形成 ○竹内猛晶 (北大環境)・久保川厚 (北大地環)</p>
14:30	<p><u>24F-16-07</u> ★座長 片岡智哉 (愛媛大) 機械学習を用いたナイルレッド蛍光画像からのマイクロプラスチック識別ツールの構築 ○田野入開 (東京海洋大)・江藤暁 (東京海洋大)・中野知香 (九大応力研)・荒川久幸 (東京海洋大)・横田賢史 (東京海洋大)</p>	14:30	<p><u>24F-12-07</u> 隠岐諸島及び浜田周辺におけるSWOT観測データの精度検証 ○有村仁志 (九大総理工)・木田新一郎 (九大応力研)</p>
14:45	<p><u>24F-16-08</u> 海岸漂着ごみ検出モデル構築のためのドローンとゲームエンジンを活用したデジタルツイン ○桑田想大 (鹿大理工)・加古真一郎 (鹿大理工)・杉山大祐 (JAMSTEC)・日高弥子 (鹿大理工)・松岡大祐 (JAMSTEC)</p>	14:45	<p>24F-12-08 千島-日本海溝間に位置する海山周辺の深層流 ○上野威 (東大新領域)・藤尾伸三 (東大大海研)・柳本大吾 (東大大海研)</p>
15:00	<p><u>24F-16-09</u> 市民科学と深層学習を用いた街ごみ量の時空間変動特性に関する研究 ○室屋龍之介 (鹿大理工)・加古真一郎 (鹿大理工)・松岡大祐 (JAMSTEC)・磯辺篤彦 (九大応力研)</p>	15:00	<p>24F-12-09 ★座長 尾形友道 (JAMSTEC) 黒潮続流の変動に及ぼすシャッケーライズの影響の評価 ○西真由乃 (京大理工)・吉川裕 (京大理工)</p>
15:15	<p>24F-16-10 ★座長 中嶋亮太 (JAMSTEC) 海水中でのプラスチック表面への生物付着とそれに伴う密度変化の実測 ○大林由美子 (CMES)・Ayunda Ainun Nisa (愛媛大)・恵美羽奏 (CMES)・吉江直樹 (愛媛大)・日向博文 (愛媛大)</p>	15:15	<p><u>24F-12-10</u> 黒潮続流域での中規模渦内部のエクマン湧昇における地衡流シアの重要性 ○臼井健人 (東大理工)・東塚知己 (東大理工)</p>
15:30	<p>24F-16-11 砂の摩耗による発泡スチロールの微細化モード ○佐川奈緒 (愛媛大)・日向博文 (愛媛大)</p>	15:30	<p>24F-12-11 Revisiting the Kuroshio frontal eddy in the East China Sea: insights from eddy energy budget ○Shuya Wang (CMES)・Xinyu Guo (CMES)・Shoichiro Kido (JAMSTEC)・Yu-Xiang Qiao (Kagoshima U)・Hideharu Sasaki (JAMSTEC)</p>
15:45	<p>24F-16-12 河川浮遊プラスチックごみ検出のための深層学習モデルの開発と精度検証 ○片岡智哉 (愛媛大)・吉田拓司 (八千代エンジニアリング)・山本菜月 (八千代エンジニアリング)</p>	15:45	<p>24F-12-12 黒潮・内部波相互作用が強化する沿岸海域への内部潮汐の伝播 ○増永英治 (茨城大)・田村仁 (港湾技研)・内山雄介 (神戸大)</p>
16:00	予備時間	16:00	予備時間

# ポスターセッション

ポスター会場 楽水会館  
掲示期間 9月17日 9:00~9月19日 16:30  
立ち合い説明 9月17日 13:00~14:45  
下線付き発表ID:若手賞選考対象者

**24F-01** 海洋物質循環に関わる微生物・ウイルスの諸現象ー細胞から大洋スケールまでー  
ポスターなし

**24F-02** 微量元素・同位体・放射性核種の生物地球化学循環

**24F-02-P01** 駿河湾亜表層にみられる大気起源の硝酸の季節変化  
○三浦愛理(東海大海洋)・小松大祐(東海大海洋)・佐藤賢太(東海大海洋)・高橋大介(東海大海洋)

**24F-02-P02** 西部ベーリング海周辺海域における鉄有機配位子の分布  
○巽智沙徳(長大院水産環境)・近藤能子(長大院総合生産科学)・西岡純(北大低温研)

**24F-02-P03** 西部北太平洋におけるプランクトン中メチル水銀濃度の緯度変化  
○多田雄哉(水俣病総研セ)・丸本幸治(水俣病総研セ)・武内章記(国環研)・小畑元(東大大海研)・桑田晃(水産機構資源研)・黒田寛(水産機構資源研)

**24F-03** 地球温暖化・海洋酸性化・貧酸素化の海洋生態系への影響評価

**24F-03-P01** 長崎県橘湾における海底CO2噴出が海洋環境に与える影響  
○下島公紀(東京海洋大)・千葉麻由子(東京海洋大)・鈴木渚(東京海洋大)・熊埜御堂凌佑(東京海洋大)・尾張聡子(東京海洋大)・佐藤徹(東大新領域)・末永弘(電中研)・前田義明(セレス)

**24F-03-P02** Long-term trend of dissolved oxygen in the East China Sea and its adjacent waters  
○Zilin Li (CMES)・Xinyu Guo (CMES)・Tsuneo Ono (FREA)

**24F-04** 熱帯の物理・化学・生物

ポスターなし

**24F-05** 海洋乱流混合の力学過程と大規模場に果たす役割

ポスターなし

**24F-06** 数ヶ月から数10年スケールの気候・海洋生態系の変動とその予測

**24F-06-P01** 公開・未公開データを用いたオホーツク海南部の各水塊の長期変動  
○伊藤薫(東大大海研)・中村知裕(北大低温研)・美坂正(道総研)

**24F-06-P02** 親潮海域の春季ブルームに対する沿岸親潮の影響ー1997年の事例解析  
○中野渡拓也(水産機構資源研)・黒田寛(水産機構資源研)・瀬藤聡(水産機構資源研)・周宏璋(JAMSTEC)・阿部祥子(水産機構資源研)・永井平(水産機構資源研)・西岡純(北大低温研)・中村知裕(北大低温研)・佐伯立(北大低温研)・三寺史夫(北大低温研)

**24F-07** 海洋数値モデリング

**24F-07-P01** 強風下における波浪境界層の鉛直構造の数値実験  
○相木秀則(名大宇地研)

**24F-08** 日本海と隣接する縁辺海域の物理・化学・生物

**24F-08-P01** 50年間分の観測資料に基づく日本海における塩分の長期変動  
○和川拓(水産機構資源研)・井桁庸介(水産機構資源研)・阿部祥子(水産機構資源研)

**24F-08-P02** 近年の日本海亜表層水温上昇に対する対馬暖流熱輸送の寄与  
○本林英也(富山大)・田口文明(富山大)・美山透(JAMSTEC)

**24F-08-P03** 若狭湾における対馬暖流の離岸時・接岸時の物理環境  
○福智隆史(福井県立大)・兼田淳史(福井県立大)・山田拓海(福井県立大)・梶原大郁(福井水試)・森本昭彦(CMES)・郭新宇(CMES)

**24F-08-P04** 日本海における深層循環・物質循環の変動メカニズムの理解に向けた数値実験  
○天谷友亮(富山大)・小林英貴(富山大)・張勁(富山大)

**24F-09** 沿岸域の海洋循環と物質循環

**24F-09-P01** 伊勢湾海洋レーダで得られたM2分潮を用いたモデルの再現性評価  
○坪野考樹(電中研)・三角和弘(電中研)・津旨大輔(電中研)

**24F-09-P02** 懸濁土砂凝集現象の数値実験・水槽実験比較による物理パラメータ推定の試み  
○西野圭佑(京大理)・吉川裕(京大理)

**24F-09-P03** 沿岸域高解像度観測のためのマイクロAUVの導入  
○村上喬史(東大大海研)・高橋杏(東大大海研)・中島壽視(東大大海研)・増永英治(茨城大)・伊藤幸彦(東大大海研)

**24F-09-P04** Development of a suspended particulate matter transport model in the Seto Inland Sea  
○Yu Bai (CMES, Ehime Univ.)・Xinyu Guo (CMES, Ehime Univ.)

**24F-09-P05** 若狭湾における浮遊物質の移動過程に関する考察  
大槻綾乃(福井県立大)・兼田淳史(福井県立大)・高山 勝巳(いであ)・広瀬 直毅(九大応力研)

**24F-09-P06** 2023年夏季に見られた北海道・噴火湾における貧酸素水塊  
○阿部泰人(北大水産)・三木智尋(北大水産)・大西広二(北大水産)・大木淳之(北大水産)・高津哲也(北大水産)

**24F-09-P07** Composition and temporal variation of organochlorine pesticides in plankton from Iyo-Nada, Seto Inland Sea  
○Xueting Zhao (Ehime Univ.)・Akitoshi Goto (CMES, Ehime Univ.)・Tatsuya Kunisue (CMES, Ehime Univ.)・Xinyu Guo (CMES, Ehime Univ.)

**24F-09-P08** 伊勢湾における2000年代の栄養塩環境と流況の変化  
○青木一弘(水産機構資源研)・笈茂穂(水産機構資源研)・寒川清佳(水産機構資源研)・羽生和弘(三重水研)・柘植朝太郎(愛知水試)・中島廉太郎(愛知水試)

**24F-09-P09** 秋季有明海・諫早湾表層におけるビタミンB12の分布  
○高松大雅(長大総合生産科学)・近藤能子(長大総合生産科学)・高谷智裕(長大総合生産科学)

**24F-09-P10** Spatiotemporal changes in chlorophyll a concentration in Tokyo Bay from 2016 to 2021  
○Qiaoli Jiang (TUMSAT)・Koki Yasuhira (TUMSAT)・Ayane Tanaka (TUMSAT)・Keisuke Sawayama (TUMSAT)・Taisei Taura (TUMSAT)・Daiki Yamagata (TUMSAT)・Amane Kawasaki (TUMSAT)・Kaito Fujimura (TUMSAT)・Edanur Erbas (TUMSAT)・Makoto Yasuda (TUMSAT)・Yutaro Ando (TUMSAT)・Yo Ueno (TUMSAT)・Saori Yasui-Tamura (TUMSAT)・Fuminori Hashihama (TUMSAT)・Maiko Kagami (YNU)・Toshiya Katano (TUMSAT)

**24F-09-P11** 東京湾奥部における植物プランクトンの出現傾向と環境要因との関係  
○澤山慶介(東京海洋大)・安平光希(東京海洋大)・Erbas Edanur (東京海洋大)・蔣巧麗(東京海洋大)・山縣大輝(東京海洋大)・田中絢音(東京海洋大)・川崎天寧(東京海洋大)・藤村海都(東京海洋大)・橋濱史典(東京海洋大)・片野俊也(東京海洋大)

<b>24F-10</b>	<b>中緯度海洋の気象・気候や生態系へ果たす役割</b>
<b>24F-10-P01</b>	中規模渦の統計解析に基づく北西太平洋の大気海洋相互作用の理解 ○KIM Jeongho(名大環境)・相木秀則(名大宇地研)
<b>24F-10-P02</b>	北太平洋亜熱帯モード水の南方への移流に伴う亜表層水温の鉛直構造変化 中島知宙(京大理)・○根田昌典(京大理)・大石俊(理研)
<b>24F-10-P03</b>	渦解像海洋再解析JCOPE-FGOで評価した北太平洋のサブダクション率 (I) ○川合義美(JAMSTEC)・木戸晶一郎(JAMSTEC)
<b>24F-10-P04</b>	将来の日本沿岸日最高水位の統計モデルによる推定 ○尾形太一(北大理)・佐々木克徳(北大理)
<b>24F-10-P05</b>	西部北太平洋における珪藻-ジアゾトロフ共生体について ○安平光希(東京海洋大)・蔣巧麗(東京海洋大)・橋濱史典(東京海洋大)・長井健容(東京海洋大)・片野俊也(東京海洋大)
<b>24F-11</b>	<b>北西太平洋における生物地球化学的横断研究</b>
<b>24F-11-P01</b>	海洋堆積物から褐藻類由来のアルギン酸を抽出・定量する手法開発 ○中里聡汰(北大水産)・李世嬌(北大水産)・白山皓基(北大水産)・川原啓史(北大水産)・一井零史(北大水産)・藤田雅紀(北大水産)・栗原秀幸(北大水産)・井上晶(北大水産)・大木淳之(北大水産)
<b>24F-11-P02</b>	北西太平洋亜寒帯・亜熱帯におけるプロテアーゼ活性プロファイル ○浦久保陸人(愛媛大)・大林由美子(CMES)
<b>24F-12</b>	<b>海洋と大気の力学</b>
<b>24F-12-P01</b>	GNSS-A海底地殻変動観測によって副次的に検知される内部波 ○横田裕輔(東大生研)・石川直史(海上保安庁)・渡邊俊一(海上保安庁)・永江航也(海上保安庁)・中村優斗(海上保安庁)
<b>24F-12-P02</b>	大気海洋結合モデル (CFES) への新しい積雲対流スキームの導入と台風活動度 ○尾形友道(JAMSTEC)・馬場雄也(JAMSTEC)・山崎哲(JAMSTEC)・野中正見(JAMSTEC)
<b>24F-12-P03</b>	大規模な背景大気場が日本周辺の爆弾低気圧頻度の経年変動に及ぼす影響 ○山本将史(北大理)・見延庄士郎(北大理)
<b>24F-13</b>	<b>黒潮大蛇行</b> ポスターなし
<b>24F-14</b>	<b>海洋生物地球化学循環と気候変動の相互作用</b>
<b>24F-14-P01</b>	海洋熱波が北太平洋海洋表層CO <sub>2</sub> 分圧変動に与える影響評価 ○中岡慎一郎(国環研)・高尾信太郎(国環研)・所立樹(国環研)・野尻幸宏(富士山環境セ)
<b>24F-14-P02</b>	温暖化する海洋における一次生産の変化：海洋シミュレータの空間解像度による予測の違い ○Helen Stewart(NTT)・入江凜(NTT)・倉恒子(NTT)・久田正樹(NTT)・高橋桂子(早稲田大)
<b>24F-14-P03</b>	河川流入と海底堆積物変動が海洋炭素循環に与える影響のモデリング ○小林英貴(富山大)
<b>24F-15</b>	<b>海洋教育・アウトリーチ活動の実践と課題</b> ポスターなし
<b>24F-16</b>	<b>地球科学における海洋プラスチック</b>
<b>24F-16-P01</b>	フローサイトメトリーによるマイクロプラスチック粒子数濃度の迅速計測：ナイルレッド染色法の検討 ○車裕輝(慶應大)・桜井博(産総研)・奥田知明(慶應大)
<b>24F-16-P02</b>	粒子追跡モデルのマイクロプラスチック濃度の検証 ○許浩東(東大農)・松村義正(東大海研)・伊藤進一(東大海研)
<b>24F-16-P03</b>	相模湾海岸域のマイクロプラスチックの現存量の評価 秋元亮汰(都市大)・○成泳植(都市大)・新藤恵美(都市大)
<b>24F-17</b>	<b>海洋学一般</b>
<b>24F-17-P01</b>	船上計測風に見られる船体構造物の影響 ○林美鶴(神戸大内海域セ)・増田千輝(神戸大海事)・廣川綜一(神戸大海事)
<b>24F-17-P02</b>	しずく衛星搭載マイクロ波放射計AMSR2観測に基づく海面水温プロダクトの比較 ○渡辺鎮二(東京海洋大)・小橋史明(東京海洋大)・栗原幸雄(東京海洋大)・岩坂直人(東京海洋大)
<b>24F-17-P03</b>	北太平洋中高緯度域の海洋構造 ―教師なしクラスタリングを用いた解析― ○菅原博史(北大水産)・上野洋路(北大水産)・見延庄士郎(北大理)
<b>24F-17-P04</b>	モロッコ沿岸の湧昇領域検出におけるSegFormerの適用 ○川田碧(NTT)・小林高士(NTT)・久田正樹(NTT)
<b>24F-17-P05</b>	海水準変動に伴う瀬戸内海における堆積環境の変化 ○谷口慎太郎(愛媛大理工)・篠田昌明(愛媛大理工)・郭新宇(愛媛大CMES)
<b>24F-17-P06</b>	駿河湾産サクラエビのアスタキサンチンの異性体と生理機能の関係 ○東小菌彩奈(静岡大)・宗林留美(静岡大)・鈴木雅一(静岡大)・西川淳(東海大)・松浦弘行(東海大)・吉川尚(東海大)
<b>24F-17-P07</b>	珪藻および珪藻を捕食した二枚貝の代謝物比較 ○吉田和広(佐賀大)・折田亮(佐賀大)・出村幹英(佐賀大)・木村圭(佐賀大)
<b>24F-17-P08</b>	オリゴ糖の加水分解方法の検討 ○上田裕希(静岡大)・宗林留美(静岡大)
<b>24F-17-P09</b>	AMSR2薄氷厚推定アルゴリズム及び海氷生産量データセットの高解像度・高精度化 ○中田和輝(JAXA/ERO)・可知美佐子(JAXA/ERO)・大島慶一郎(北大低温研)
<b>24F-17-P10</b>	ポーフォート高気圧と海氷・海洋変動の関係性 ○香川智郎(北大水産)・阿部泰人(北大水産)
<b>24F-17-P11</b>	北極海パロー海底谷を通過する太平洋冬季水の経年変動 ○松本歩(北大水産)・上野洋路(北大水産)・伊東素代(JAMSTEC)・渡邊英嗣(JAMSTEC)
<b>24F-17-P12</b>	北極海氷上における海氷および積雪融解水とブラインの混合による炭酸系変動 ○吉村将希(北大水産)・野村大樹(北大水産)・能城太一(北大水産)・伊川浩樹(農研機構)・笠井亮秀(北大水産)・藤原周(JAMSTEC)・Brent Else(Calgary U)